

＜予防接種一覧表（令和6年4月1日現在）＞ 標準的な接種期間と、同じ種類のワクチンを接種する場合の間隔

種類	接種回数	予診票配布時期	対象年齢	(年齢)				1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	～
				0歳	2か月	3か月	4か月													
<b>ロタウイルス</b> ロタリックス または ロタテック	2回		生後6週から24週まで	27日以上あける	①.....②	1回目※	2回目													
	3回		生後6週から32週まで	27日以上あける	27日以上あける	①.....②.....③	1回目※	2回目	3回目											
<b>ヒブ (Hib)</b>	4回		生後2月から生後60月に至るまでの者	27日以上あける	27日以上あける	7か月以上あける	①.....②.....③.....④	初回1回目	2回目	3回目										追加(4回目)
<b>小児の肺炎球菌 (7レバナー13・パニューバンス)</b>	4回		生後2月から生後60月に至るまでの者	27日以上あける	27日以上あける	初回接種終了後60日以上かつ生後12月に至った日以降	①.....②.....③.....④	初回1回目	2回目	3回目										追加(4回目)
<b>B型肝炎</b>	3回		生後1歳に至るまでの間にある者	27日以上あける	139日以上あける		①.....②.....③	初回1回目	2回目											追加(3回目)
<b>4種混合</b> (ジフテリア・百日咳 破傷風・不活化ポリオ) <b>5種混合</b> (ジフテリア・百日咳・破傷風 不活化ポリオ・ヒブ)	4回		生後2月から生後90月に至るまでの者	20日以上あける	20日以上あける	6か月以上あける	①.....②.....③.....④	1期 初回1回目	2回目	3回目										1期追加(4回目)
<b>結核 (BCG)</b>	1回		生後1歳に至るまでの間にある者				①													(標準的な接種期間は生後5月～8月)
<b>麻しん風しん (MR)</b>	2回	1期：1歳頃に郵送 2期：年長時に郵送	1期：生後12月から生後24月に至るまでの間にある者 2期：5歳以上7歳未満の者であって、小学校入学前の1年間にある者				①													②
<b>水痘</b>	2回	1歳頃に郵送	生後12月から生後36月に至るまでの間にある者				①.....②	3か月以上あける	1回目	2回目										
<b>日本脳炎</b>	4回	1期：3歳頃に郵送 2期：小4で配布	1期：生後6月から生後90月に至るまでの間にある者 2期：9歳以上13歳未満の者				①.....②.....③	6日以上あける	1期初回1回目	2回目	1期追加(3回目)									④
<b>2種混合</b>	1回	小6で配布	11歳以上13歳未満の者																	①
<b>ヒトパピローマウイルス (HPV)</b> サーバリックス (2価) ガーダシル (4価) シルガード9 (9価)		中1で配布 (女子のみ)	12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子																	②

ロタウイルスワクチンには2種類あり、2回接種を受けるもの(ロタリックス)と、3回接種を受けるもの(ロタテック)があります。どちらか1種類、同じワクチンで決められた回数の接種をしましょう。

※1回目の接種を生後2月から生後14週6日までを受けてください。生後15週以降の接種はおすすめしていません。

※ヒブ、小児の肺炎球菌で接種開始年齢が生後7月を超えてしまった場合などの接種方法につきましては、冊子「予防接種と子どもの健康」をご確認ください。

小学校入学前の1年間

※接種回数や接種間隔等は、冊子「予防接種と子どもの健康」をご確認ください。

定期予防接種